



秋の読書週間が始まります!!



10月27日(日)～11月9日(土)は秋の読書週間です。1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで日本は「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」としました。出版社や書店、新聞などのマスコミ機関も加わり、11月17日から第1回『読書週間』が開催されました。これが大きな話題を呼び、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日と決まり全国に広がっていきました。

文化講演会「どうぶつと共に生きる」



九州自然動物公園アフリカンサファリ 獣医師
神田 岳委 氏



11/4(月) 14:00～15:30(開場 13:00)



コンパルホール 3 階 多目的ホール



300 名(入場無料ですが、整理券が必要です)



入場整理券配布開始: 10/16(水) 9:00～

- ・大分市民図書館(J:COM ホルトホール大分内)
- ・コンパルホール分館
- ・地区公民館図書室(東部・西部・南部・南大分・鶴崎・大南・大在・坂ノ市・佐賀関・野津原・明治明野)
- ・鶴崎・穂田市民行政センター



臼杵市出身。昭和 44 年生まれ。

H6 に獣医師となり、九州自然動物公園アフリカンサファリに入社。現在、アフリカンサファリ取締役副園長獣医師。

OBS ラジオ「動物なしか!」、OBS テレビ「かぼすタイム」に出演中。

さらに執筆活動や各地での講演会なども精力的に行っている。

おはなしの世界へようこそ



読み聞かせ

- ・10/27(日) 午後 2 時～3 時
 - ・大分市民図書館(J:COM ホルトホール大分内)
- おはなしのへや



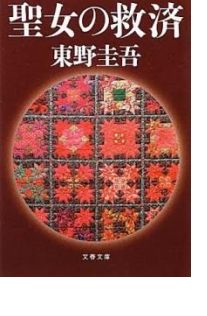
おはなし会

- ・11/2(土) 午前 11 時～正午
 - ・コンパルホール分館
- 階段式読書コーナー

上半期ベストリーダー



2019.4.1～9.30 に多く読まれた本のランキングです。まだ、読んでない本がある方はぜひ、手に取ってみてください♪

 1位	『祈りの幕が下りる時』 東野圭吾 / 著  映画化された大人気のミステリー小説。主人公は加賀恭一郎という刑事。ある殺人事件が起き、そこに加賀の母親も関係している・・・？また、同じく東野圭吾作の新参者、麒麟の翼を読むと、さらにおもしろいです。	4位 『強運の持ち主』 瀬尾まいこ / 著
 2位	『虚ろな十字架』 東野圭吾 / 著  被害者、加害者、それぞれの家族の思いが詰まった深い人間ドラマです。東野圭吾特有の世界観で、罪を犯した者の償い方について考えさせられる1冊です。	5位 『カッコウの卵は誰のもの』 東野圭吾 / 著 6位 『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野圭吾 / 著 7位 『幸福な食卓』 瀬尾まいこ / 著
 3位	『聖女の救済』 東野圭吾 / 著  1年以内に子どもが出来なければ離婚する、とIT関連会社の社長・真柴義孝に言われた妻・綾音。彼女の帰省中に、義孝は毒入りのコーヒーを飲んで死亡します。完全なアリバイのある綾音に殺害は可能か？という謎に向かって物語は進んでいきます。	8位 『能面検事』 中山七里 / 著 9位 『草々不一』 朝井まかて / 著 10位 『夢幻花』 東野圭吾 / 著

ベストリーダーは大分市民図書館のホームページからも検索できます。
本の検索（OPAC）画面の **ベストリーダー** のボタンをクリックしてください。
<https://www.library.oita.oita.jp/>
また、ID とパスワードがあれば、本の予約もできます。
詳しくは大分市民図書館カウンターへおたずねください。



QRコード

次回 11 月号「大人の図書館探検隊」は、ビジネスコーナー&データベースコーナーを特集します。お楽しみに！

